

トラックコンベア用収納台 リバースキャスター

取扱説明書

KS-5M
KS-5L

もくじ

ご使用になる前に

- はじめに 1
- 安全のため必ずお守りください 2
- 各部の名称とはたらき 4

ご使用にあたって

- 使用前の準備 5
- 作業のしかた 5

知っておきたいこと

- 定期点検 9
- 長期格納 9

その他

- 仕様 9
- 安全確認一覧表 10
- 純正部品表 11

ご使用前に必ずお読みください
いつまでも大切に保管してください

はじめに

このたびは、本製品をお買上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書には、本機の正しい安全な使いかた、保守点検などについて記載しています。

本機を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになって、本機の構造などをじゅうぶんご理解ください。

なお、仕様などの変更により、お求めいただいた製品と、本書の内容やイラストの一部が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お読みになった後、必ず大切に保管し、わからないことがあったときは、いつでも取出してご利用できるようにしておいてください。

■ 危険防止

この取扱説明書では、必ず守っていただきたい重要な注意事項について、次のように表示しています。

1. 安全のため必ず守っていただきたいこと。

▲ 警 告 ……もし守らないと、重傷事故を引起すことがあります。

▲ 注 意 ……もし守らないと、負傷事故を引起すことがあります。

2. 機械の損傷を防ぐため必ず守っていただきたいこと。

重 要 ……もし守らないと、機械の故障や損傷につながります。

■ ご不明な点や不具合がありましたら

本書や本機についてご不明な点や、不具合がありましたら、無理に使用せず、ご購入店または弊社（本書のうら表紙に記載）までお問い合わせください。

軽い故障でも重大事故につながることがありますので、早期発見に心がけ、早めに整備してください。

▲ 警 告

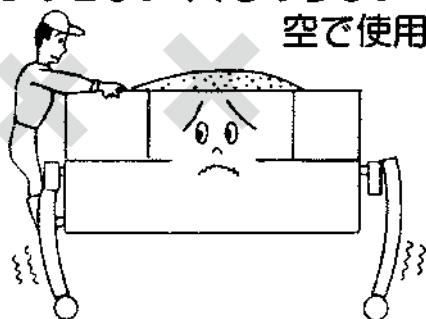
- 本機は空のトラックコンペアを車へ容易に積降すためのスタンド、及び短距離の移動用キャスターとして設計されています。このほかの用途には使用できません。
- 改造して使用することは、しないでください。

⚠ 注意 安全のため必ずお守りください

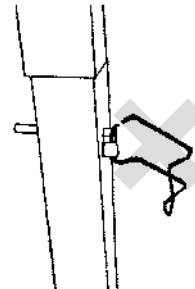
使用前にこの取扱説明書をよく読む

機械を他人に貸す場合は取扱い方法をよく説明し、あらかじめ取扱説明書をよく読ませる

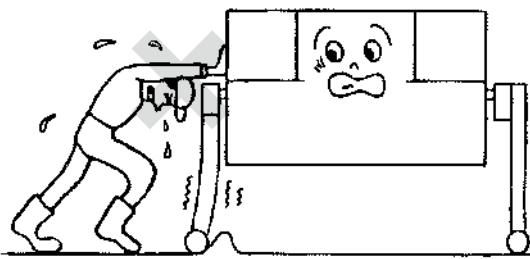
荷はのせない・人ものらない
空で使用



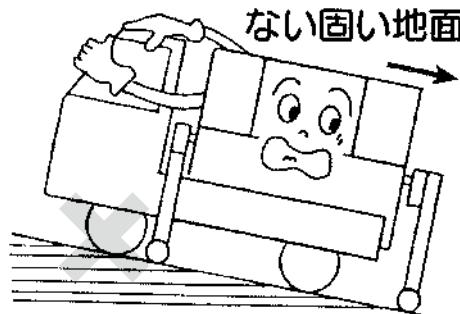
高さ調節ピンは確実に差込みロック



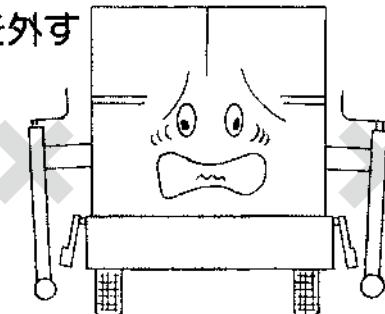
移動はゆっくり、段差の乗りこえは持ちあげて



脱着作業・移動は水平で凹凸のない固い地面で

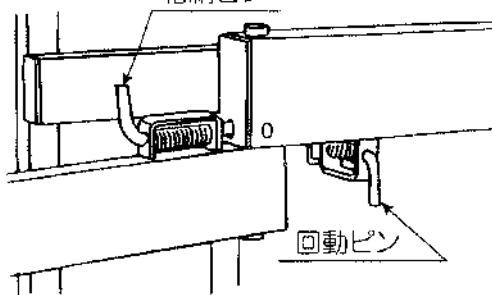


道路走行時は必ずホルダ・アームを外す

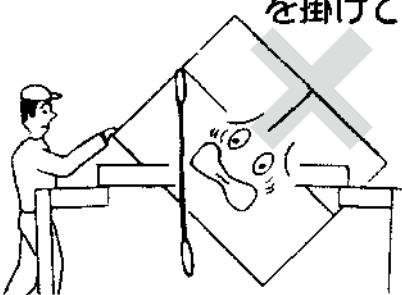


ピンは確実にロック

格納ピン

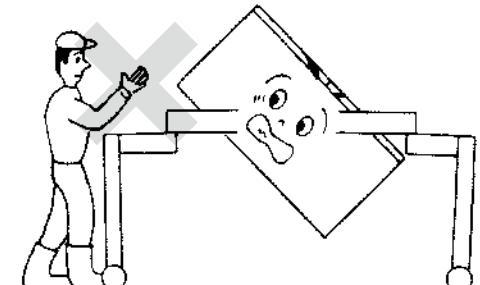


回動はパネルをたたんでバンドを掛けてから



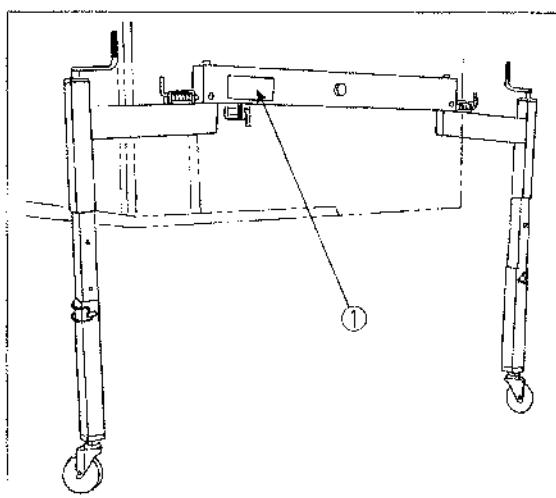
⚠ 注意 安全のため必ずお守りください

回動は手を離さずゆっくりと

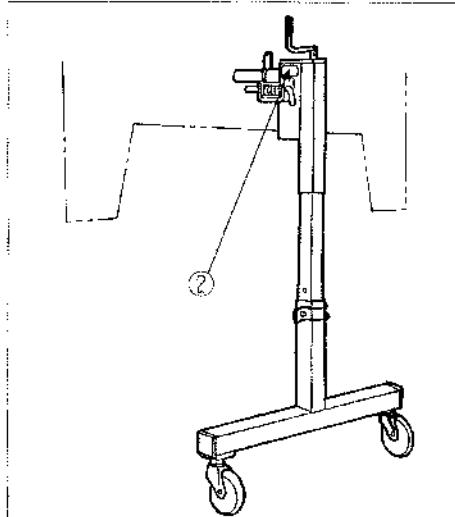


使用前に安全ラベルをよく読む

- リバースキャスターには次の安全ラベルが貼ってあります。よくお読みになって、理解した上で作業してください。



① 品番 22826-3111-1



② 品番 22826-3112-1

⚠ 注意

- 回動は必ずパネルを折りたたんでから行うこと。
- 回動はゆっくりと行い、絶対に途中で手を離さないこと。
- 回動後は必ずピンでロックすること。
- 移動は凹凸のない平面でゆっくりと行うこと。

22826-3111-1

⚠ 警告

- 移動時は必ずピンでロックすること。
ピンでロックしないと転倒することがあります。
22826-3112-1

- ラベルはいつもきれいにし、ハッキリと見えるようにしてください。
- シンナーやアセトンなどの溶剤ではふかないでください。文字や絵が消えることがあります。
- ラベルが損傷・破損した場合は新しいラベルと交換してください。
- 安全ラベルを貼付されている部品を交換したときは、必ず新しい安全ラベルも取寄せ、取外した部品と同じ場所に貼ってください。

各部の名称とはたらき

- ホルダ
トラックコンベアを
トラックに載せた後
は外します

- スナップピン
トラックコンベアに
取り付けるための
ピンです

- 高さ調節ピン
スタンドの上下調節を
するためのピンです

- レバー
トラックコンベアの
高さを調節します

- キャスター

- スタンド
トラックの荷台高さ
に合わせて上下調節
します

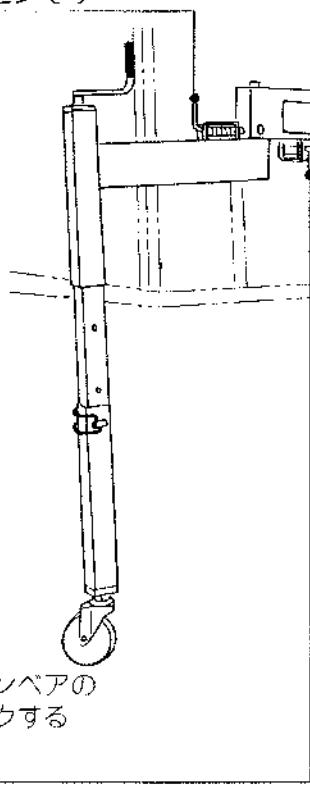
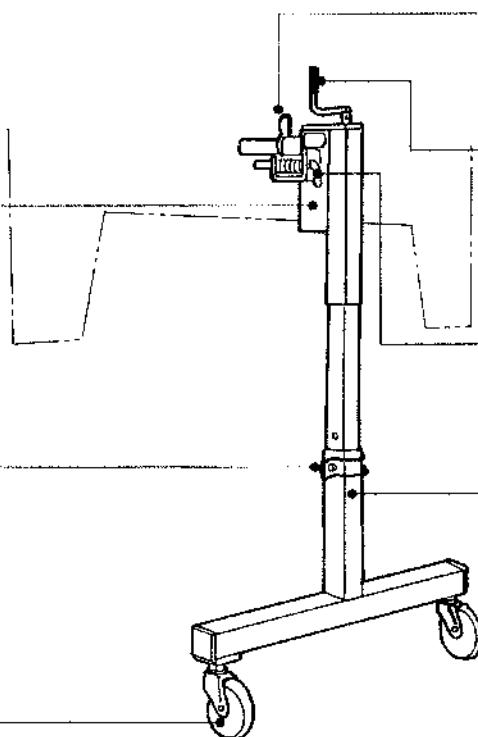
- 格納ピン
アームの格納を
ロックするピンです

- ブラケット
常に トラックコンベア
に装着しておきます

- 回動ピン2
トラックコンベアの
回動をロックする
ピンです

- アーム
トラックコンベアを
トラックに載せた後
は外します

- サイドスタンド
トラックの荷台高さ
に合わせて上下調節
します



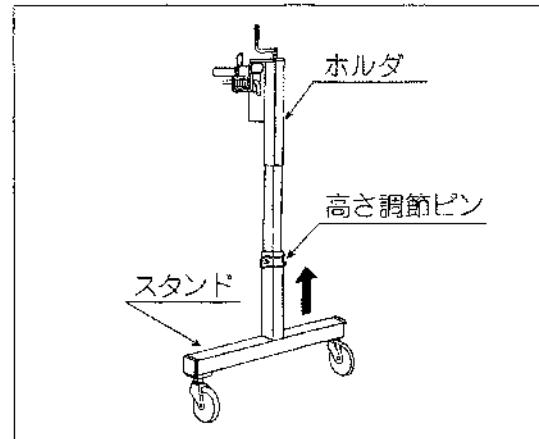
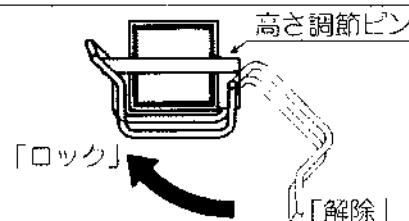
使用前の準備

⚠ 注意

- ・高さ調節ピンは確実に差込み、必ずロックすること。

1. スタンドの組付け

- ①ホルダにスタンドを差込み、スタンドが一番奥まで入る穴に合わせる。
- ②合わせた穴に高さ調節ピンを差込み、ロックする。



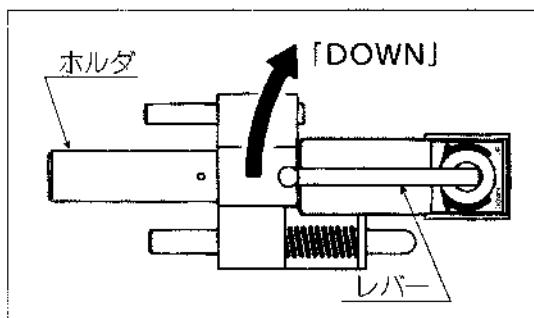
作業のしかた

⚠ 注意

- ・作業する場所は水平で凹凸のないコンクリートなどの平面で行ってください。傾斜地・凹凸のある場所・軟弱な地面では倒してしまうおそれがあり危険です。
- ・必ず、トラックコンベアは空の状態で行なってください。

1. 収納台の取付け（トラックよりトラックコンベアを降す場合）

- ①トラックの荷台の扉を開く。
- ②トラックコンベア本体のモータベースを、ロックピンで固定する。
- ③ホルダのレバーを「DOWN」方向へ止まるまで回す。



- ④スタンドを組付けたホルダをトラックコンベア本体の穴部に差込む。

- ⑤スナップピンを差込む。

- ⑥回動ピン1を、トラックコンベア本体の角パイプ下側に差込み、ロックする。

⚠ 警告

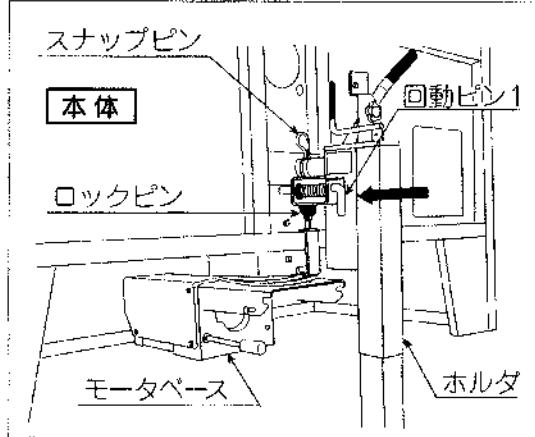
- ・回動ピン1は確実にロックしてください。ロックしないとトラックコンベアが転倒する危険があります。

⚠ 注意

- ・スナップピンは確実にセットしてください。中途半端ですと途中で脱落し、ホルダが外れ、トラックコンベアが落下する危険があります。

重要

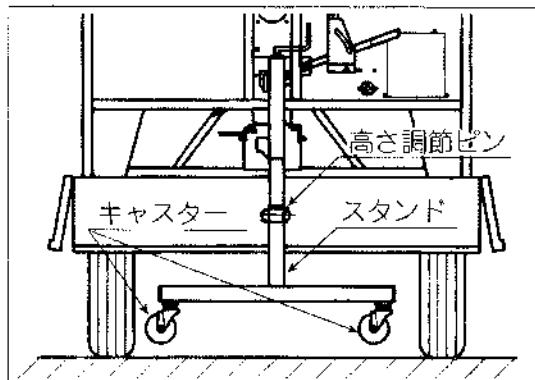
- ・トラックコンベア本体のモータベースは、必ずロックピンで固定してください。トラックコンベアを回動したり、移動するとモータベースが回動し、カバーなどが破損します。



- ⑦スタンドの高さ調節ピンを抜き、キャスターが地面に一番近い位置で合った穴に高さ調節ピンを差込み、ロックする。

▲ 注意

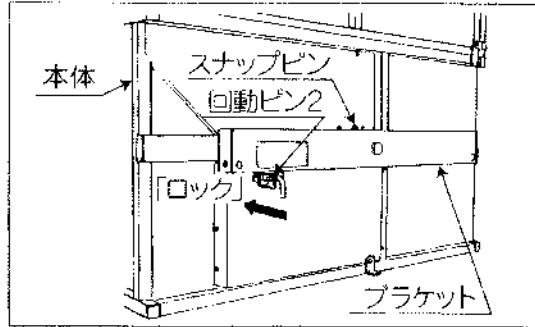
- 高さ調節ピンは確実に差込み、必ずロックしてください。ピンが外れるとトラックコンベアが落下する危険があります。



- ⑧プラケットをトラックコンベア本体の穴に差込む。
 ⑨スナップピンを差込む。
 ⑩回動ピン2を、トラックコンベア本体の穴に入れ、ロックする。

▲ 注意

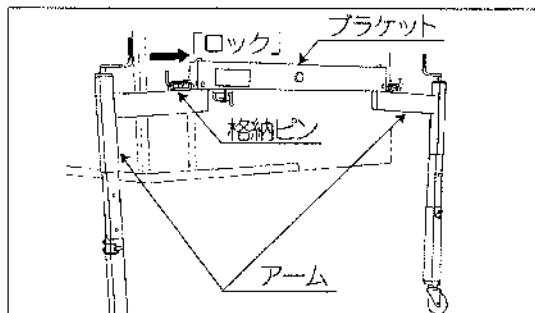
- 回動ピン2は確実にロックしてください。ロックしないと、移動中、トラックコンベア本体が回動し危険です。



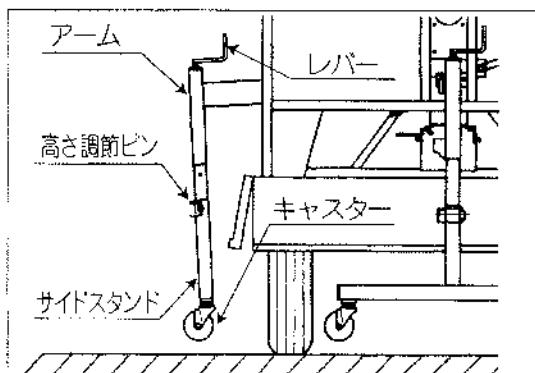
- ⑪アームのレバーを「DOWN」方向へ止まるまで回す。(左右2箇所)
 ⑫アームをプラケットに組付ける。(左右2箇所)

▲ 注意

- アームの格納ピンを、プラケットの穴に確実に入れてください。中途半端ですとアームが落し下し危険です。



- ⑬サイドスタンドの高さ調節ピンを抜き、キャスターが地面に一番近い位置で合った穴に高さ調節ピンを差込み、ロックする。



- ⑭レバーを「UP」方向へ回してトラックコンベアを上げる。

■ トラックの荷台は後方が高くなっています。ホルダ側は荷台から2~3cm、アーム側は6~8cm位上げて作業してください。

2. 移動のしかた

▲ 注意

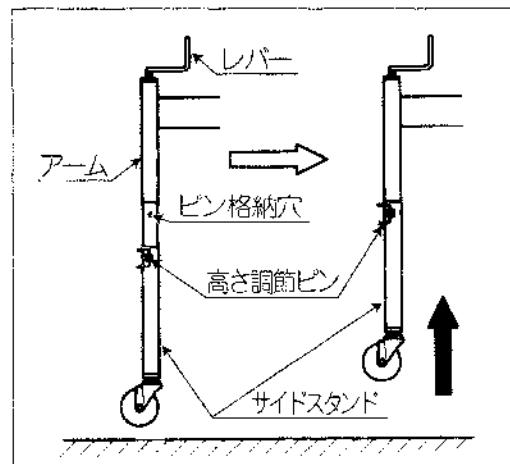
- 回動ピン1・2・格納ピンが確実にロックした状態で移動してください。ロックしないで移動すると、トラックコンベア本体が回動したり、アームが脱落する危険があります。
- 移動は凹凸のない固い平面で、ゆっくりと行なってください。
- 段差やくぼみを乗り越えるときは必ず、トラックコンベア本体を持ち上げるか、敷板を利用して乗り越えてください。段差やくぼみで押し引きすると、スタンドやアームが変形したり破損し、倒れる危険があります。
- 周囲に障害物などの危険がないか、安全を確認してから移動してください。

3. 収納台の取外し（トラックヘトラックコンベアを載せる場合）

▲ 注意

- トラックコンベアを下げるときはトラックコンベアとトラック荷台の間に手をはさまないようにじゅうぶん注意してください。
- 道路走行する場合は必ずホルダ・アームを取り外してください。

- ① トラックコンベアをトラックの荷台上まで静かに移動する。
- ② ホルダのレバーを「DOWN」方向へ回し、キャスターが地面から離れる位置までトラックコンベアを下げる。
- ③ アームのレバーを「DOWN」方向へ回し、キャスターが地面から離れる位置までトラックコンベアを下げる。
- ④ サイドスタンドから高さ調節ピンを抜き、サイドスタンドを上にスライドし、上部のピン格納穴に高さ調節ピンを差込み、ロックする。
- ⑤ ホルダとアームを取り外す。

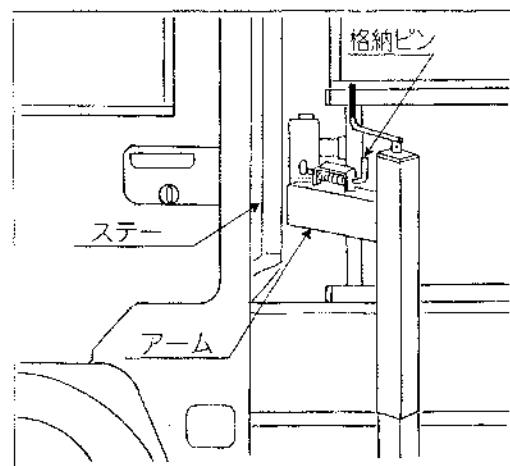


▲ 注意

- 格納ピンを外してから高さ調節ピンを抜くとアームが落下します。必ず高さ調節ピンを取り付け、アームを手でささえてから格納ピンを引いてください。

■ プラケットはトラックコンベアに取付けたまま作業できます。取外す必要はありません。

■ KS-5M装着時、軽四トラックの車種によりトラックのステーがアームに当たり、荷台の後扉が閉まる所まで移動できないことがあります。その場合は、アームの格納ピンを穴から解除し、フリーにしてからトラックコンベアを押し込んでください。



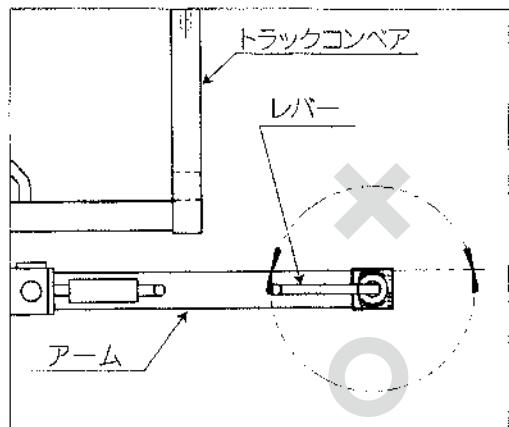
4. トラックコンベアの回動・格納

⚠ 注意

- 必ずパネルを折りたたんでバンドを掛けてから回動してください。折りたたまないとバランスがくずれ倒れる危険があります。
- 回動はゆっくりと行ない、絶対に手を離さないでください。転倒する危険があります。
- 回動・格納後は回動ピン、格納ピンを必ずロックしてください。

重要

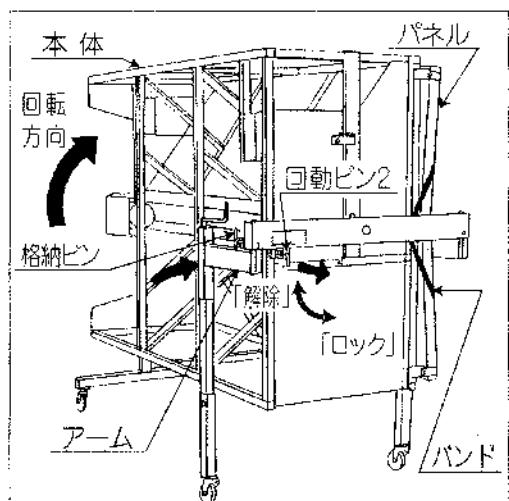
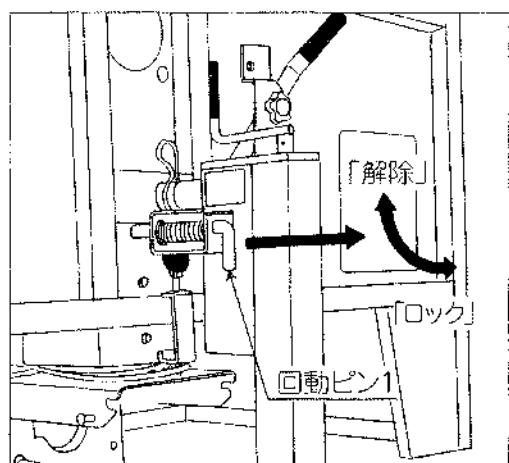
- アームのレバー位置を右上図の○印の範囲内に入れてから回動してください。×印の範囲にあるとトラックコンベアと接触して、部品が破損することがあります。



- パネルを折りたたみ、バンドで固定する。
- 回動ピン1を引きながら、ピンを90度回し、ロックを解除します。
- 回動ピン2を引きながら、ピンを90度回し、ロックを解除します。
- 本体を手でささえながらゆっくりと回動する。
- 回動後、回動ピン1・2をロックする。
- アームの格納ピンを引きロックを解除し、アームを格納する。

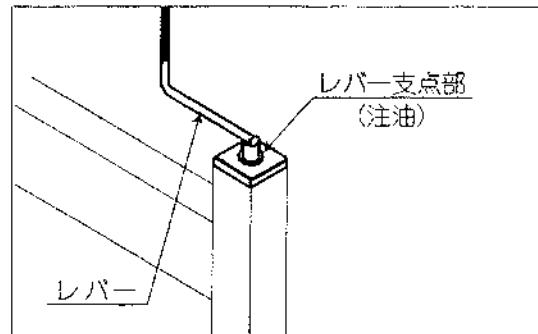
⚠ 注意

- 回動後、トラックコンベア本体が傾いていると回動ピン1がロックできない場合があります。アームのレバーで左右の高さを合わせ必ず回動ピン1をロックしてください。



定期点検

シーズン使用前と使用後、レバー支点部にギヤオイルを適量注油してください。（3箇所）



長期格納

!**注意**

- ・収納台をセットして保管する場合は転倒しないよう平らな場所におき、人が乗ったり、物を載せないようにしてください。

!**警告**

- ・保管中はお子さんには絶対に触れさせないよう、また近づけないように注意してください。

仕様

型 式		KS-5M	KS-5L	
装着機種		KD-08~15E	KD-08~15E	KD-22~31E
大きさ 装着時	全長 (mm)	2135	2135	3006
	全幅 (mm)	1700		2055
重 回動 格納時	全長 (mm)	2135	2135	3006
	全幅 (mm)	965		1150
重量 (kg)		29.5	38.1	
地上高 (mm)		550~790	650~1130	620~1100
調節ピッチ (mm)		30	30	
適応トラック		軽四	1~2t	

■KS-5Lは2tトラックのロングボデーには、幅寸法が不足するため適応できません。

安全説明確認カード

説明者(販売店・農協)控

年 月 日

私は説明員から安全についての説明をききました。

ご使用者住所

氏名

(印)

販売店・農協名

担当者

型 式

製造番号

【基本事項】

チェック

- | | |
|---------------------------|--|
| 1. 作業管理者を決めること。 | |
| 2. 作業に適した健康人であること。 | |
| 3. 取扱説明書をよく読み、理解していること。 | |
| 4. 使用目的が本機の要求目的と合致していること。 | |
| 5. 不当な改造をしないこと。 | |

【作業について】

チェック

- | | |
|--|--|
| 1. 安全ラベルの注意事項を守ること。 | |
| 2. 作業場所の明るさに注意をはらうこと。 | |
| 3. トランクコンベアが空のときだけ使用すること。 | |
| 4. 脱着作業は水平で凹凸のない固い地面で行なうこと。 | |
| 5. 回動ピン・格納ピンは必ずロックすること。 | |
| 6. スナップピンは確実にセットすること。 | |
| 7. 高さ調節ピンは確実に差込み、ロックすること。 | |
| 8. 移動は水平で凹凸のない固い地面を選んで、ゆっくりと行なうこと。 | |
| 9. 段差やくぼみを乗り越えるときは、無理に押し引きせず、本体を持ち上げて乗り越えること。 | |
| 10. トランクコンベアを下げるときはトランクコンベアの下に指をはさまないよう注意すること。 | |
| 11. 道路走行時は必ずホルダ・アームを取外すこと。 | |
| 12. パネルは必ず折りたたんでバンドをかけてから回動すること。 | |
| 13. 回動はゆっくりと行ない、絶対に手を離さないこと。 | |

【点検・格納について】

チェック

- | | |
|---|--|
| 1. スナップピンの脱落がないか、常に点検すること。 | |
| 2. 収納台をセットして保管する場合は平面におき、トランクコンベアの上に物を載せたり、人が乗ったりしないこと。 | |
| 3. 保管中はお子さんを近づけないこと。 | |

安全確認一覧表

基本事項

1. 作業管理者を決めること。
2. 作業に適した健康人であること。
3. 取扱説明書をよく読み、理解していること。
4. 使用目的が本機の要求目的と合致していること。
5. 不当な改造をしないこと。

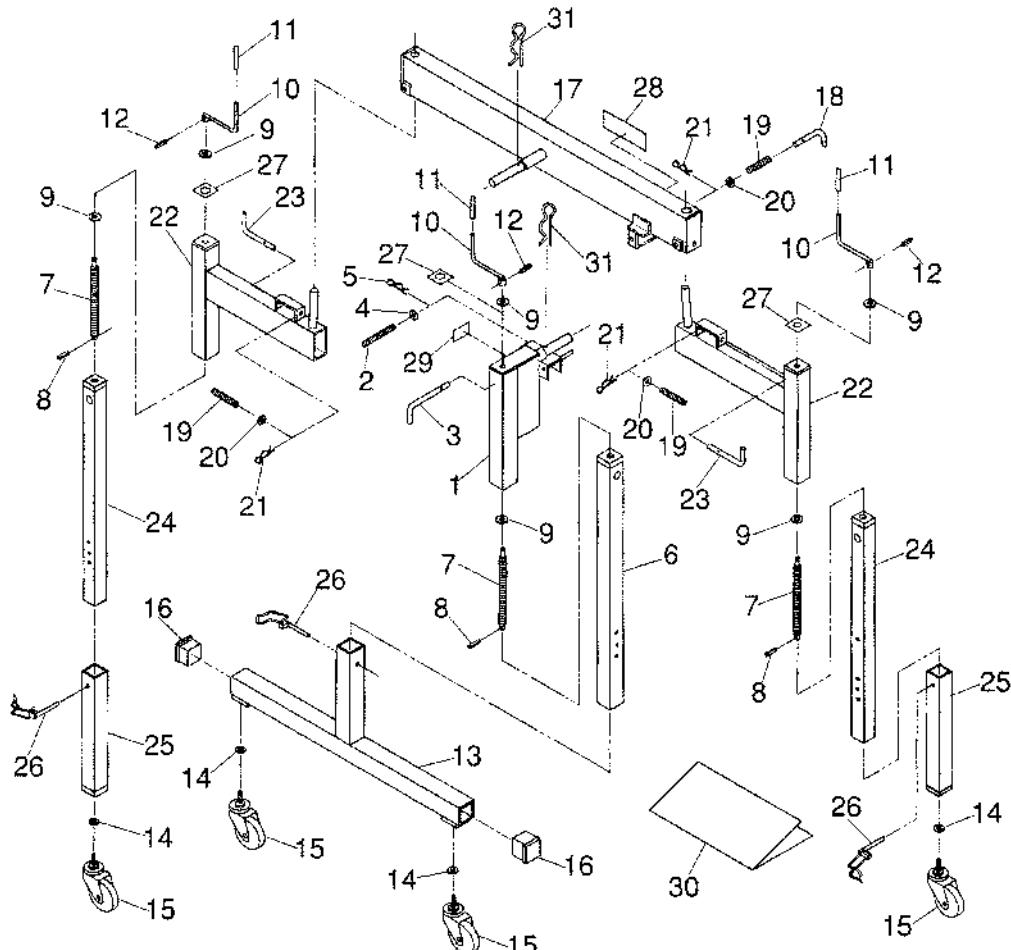
作業について

1. 安全ラベルの注意事項を守ること。
2. 作業場所の明るさに注意をはらうこと。
3. トランクコンベアが空のときだけ使用すること。
4. 脱着作業は水平で凹凸のない固い地面で行なうこと。
5. 回動ピン・格納ピンは必ずロックすること。
6. スナップピンは確実にセットすること。
7. 高さ調節ピンは確実に差込み、ロックすること。
8. 移動は水平で凹凸のない固い地面を選んで、ゆっくりと行なうこと。
9. 段差やくぼみを乗り越えるときは、無理に押し引きせず、本体を持ち上げて乗り越えること。
10. トランクコンベアを下げるときはトランクコンベアの下に指をはさまないよう注意すること。
11. 道路走行時は必ずホルダ・アームを取外すこと。
12. パネルは必ず折りたたんでバンドをかけてから回動すること。
13. 回動はゆっくりと行ない、絶対に手を離さないこと。

点検・格納について

1. スナップピンの脱落がないか、常に点検すること。
2. 収納台をセットして保管する場合は平面におき、トランクコンベアの上に物を載せたり、人が乗ったりしないこと。
3. 保管中はお子さんを近づけないこと。

純正部品表



図番	コードNo.	部品名称	脚数		備考
			SM	SL	
1	22829-1111-1	ホルダ(1)	1	1	
2	22826-1112-1	スプリング(1, ホルダ)	1	1	
3	22826-1112-1	ビン(1, ホルダ)	1	1	
4	04011-50140	ヒラザカネ	1	1	M14×φ26×t2.6
5	05525-51400	スナップピン	1	1	14個
6	22829-1121-1	ボスト(1)	1		
	22830-1121-1		1		
7	22829-1122-1	ネジ(スライド)	3	3	
8	05411-00525	スプリングビン	3	3	5×25
9	23111-1136-3	φ10.2ガネ	6	6	
10	22829-1123-1	レバー(チョウセツ)	3		
	22830-1123-1		3		
11	19114-1154-1	デッピングキャップ	3	3	
12	05411-00420	スプリングビン	3	3	4×20
13	22829-1124-1	ボスト(1, スライド)	1		
	22830-1124-1		1		
14	22849-1117-1	φ1/2バネガネ	4	4	
	22849-1115-1		4		
15	22827-1123-1	キヤスター	4		
16	22826-1123-1	プラグ(カタ)	2	2	

図番	コードNo.	部品名称	脚数		備考
			SM	SL	
17	22826-2111-4	プラケット(ホルダ2)	1		
	22827-2111-3		1		
18	22826-2112-2	ビン(2, ストッパー)	1	1	
19	22826-2113-1	スプリング(ビン)	3	3	
20	04011-50120	ヒラザカネ	3	3	M12×φ22×t2.6
21	05525-5-200	スナップピン	3	3	12個
22	22829-2121-1	ホルダ(2)	2		
	22830-2121-1		2		
23	22826-2122-2	ビン(ストッパー)	2	2	
24	22829-2131-1	ボスト(2)	2		
	22830-2131-1		2		
25	22829-2132-1	ボスト(2, スライド)	2		
	22830-2132-1		2		
26	22829-2130-1	ビン(チョウセツ)アッパー	3	3	
27	22829-3111-1	サベル(カイテンホウコウ)	3	3	
28	22826-3111-1	ラベル(チャウイ)	3	1	
29	22826-3112-1	ラベル(アンゼン)	1	1	
30	22829-4111-1	取扱説明書	3	1	
31	22828-4112-1	スナップピン	2	2	



純正部品を使いましょう

補修用部品は、安心してご使用いただける純正部品をお求めください。市販類似品をお使いになりますと、機械の不調や、機械の寿命を短くする原因になります。

純正オプションを使いましょう

純正オプションは、一番よくマッチするように研究され、徹底した品質管理のもとで生産・出荷していますので、安心して使っていただけます。市販類似品をお使いになりますと、作業能率の低下や機械の寿命を短くする原因になります。



株式会社 斎藤農機製作所

- 本社・工場 〒998-0832 山形県酒田市両羽町332番地
TEL0234(23)1511(代) ファクシミリ0234(26)4161
- 北海道営業所 〒079-0181 北海道岩見沢市岡山町18番地
TEL0126(24)5401(代) ファクシミリ0126(24)5402
- 九州営業所 〒861-8039 熊本県熊本市東区長嶺南1丁目1番10号
TEL096(384)6865(代) ファクシミリ096(384)6864

品番 22829-4111-1